エキキタNEWS

9/1 Tue.

エキキタ×静岡理工科大学
Walkable and Stayable with Mt. Fuji

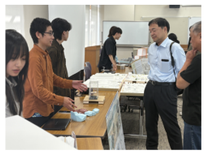
富士駅北口周辺地区のまちなかの魅力UPに向け、令和7年度から始まった静岡理工科大学建築学科による「Walkable and Stayable with Mt.Fuji Project」。
昨年度に引き続き、今年度も田井研究室の学生たちが、研究を進めてくれています。



どんなプロジェクト…？
静岡理工科大学建築学科田井研究室との連携事業。大学生がエキキタ地区でフィールドワークを実施し、まちの特色や課題の調査結果をもとに、まちの魅力向上に資するプロダクト（ストリートファニチャー等）のデザイン考案・制作を行うプロジェクトです。

令和8年9月1日（火）、交流プラザにて成果発表会・デザイン審査会を開催しました。
成果発表会では、これまでの提案をブラッシュアップしたものから、全く新しい独創的なものまで、さまざまなプロダクトが提案されました。





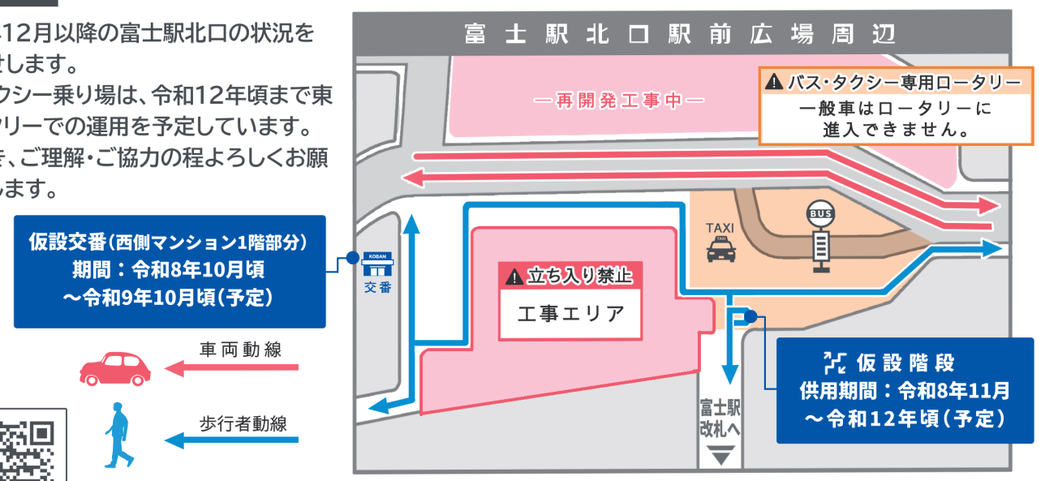
学生は、自身で制作した模型やイメージ画像を用いて、コンセプトや使用方法を説明しました。
デザイン審査会は、市職員や地元のまちづくり関係者による投票形式で実施され、デザイン性だけでなく実用性や富士市らしさなど、多角的な観点から評価されました。

プロダクトは令和8年度末頃に完成予定です！続報をお待ちください

工事情報

富士駅北口リニューアル工事
12月以降の駅前の状況について

令和8年12月以降の富士駅北口の状況をお知らせします。
バス・タクシー乗り場は、令和12年頃まで東側ロータリーでの運用を予定しています。
引き続き、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。



←その他、富士駅北口リニューアルプロジェクトや工事の詳細等については、こちらのウェブサイトをご確認ください。

【発行】富士市 市街地整備課　TEL:0545-55-2797　MAIL:to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp







エキキタに生まれる、
いのちを守る「学び」の拠点

富士駅前に、
救急救命士を養成する専門学校が
誕生します!

―――― 再開発で生まれる新たな「学び」の拠点 ――――

現在、建物の解体工事が進んでいる富士駅北口の再開発事業。

この地に新たに建つビルの1階部分に、救急救命士を養成する専門学校が開校する予定です。

富士駅北口に、いのちを守る新たな学びの場が生まれることで、地域の防災力が高まるとともに、
県内外から学生や教職員が集まり、駅前に新たな人の流れや賑わいが生まれることが期待されています。



専門学校基本情報（予定）

■運営法人：学校法人東洋育英会
■開校時期：令和12年4月（予定）
■場　　所　：再開発ビル1階
■学 生 数 ：1学年40名（3年制）
■学　　科　：救急救命科

運営するのは、学校法人東洋育英会

東洋育英会は、栃木県で「さくら医療福祉専門学校」及び「さくら看護専門学校」を運営する学校法人です。救急救命科・看護学科・臨床工学科・介護福祉科で、医療・福祉の現場を支える人材を育てています。

地域とのかかわりも大切にしており、スポーツ大会における救護班や救急法講習会など、さまざまなボランティア活動にも積極的に取り組んでいます。マラソン大会で心肺停止になった人を学生が救った事例もあるとか…！



【人を助ける人になる】

これが、同法人が掲げるスローガンです。





救急救命士ってどんなお仕事？

救急救命士は、緊急対応のプロフェッショナルとして、医師の指導のもと、救急現場や搬送中において高度な救命処置を行うことができる国家資格です。

主な就職先は消防機関ですが、近年は病院の外来やドクターカー、民間救急など、活躍の場がさらに広がっています。



独占インタビュー

理事長 西川鎭央さんに聞いてみた！



学校法人東洋育英会
さくら医療福祉専門学校・さくら看護専門学校
理事長兼学校長
西川　鎭央《にしかわ やすお》さん

趣味は川釣り。
2025年の「シマノジャパンカップ鮎　狩野川大会」では3位に入賞！

同学校法人の理事長・学校長を務める西川鎭央さんに、専門学校やまちづくりについてインタビューしました！

富士市には何回くらいお越しになりましたか？

もう20回以上来ています。
学校設立に応募する前に何度もまちなかを歩きました。
このまちにはどんな方が住んでいて、どんな社会が広がっていて、どんなニーズがあるのか調査をする中で、このまちのポテンシャルに可能性を感じ、応募を決意しました。

貴校にはどんな学生さんが多いですか？

学校のスローガン通り、人生の目標を持つ志の高い学生がたくさん来ています。しっかりと挨拶ができ、コミュニケーション能力も素晴らしいです。あと、体育会系も多いですね。学校のスポーツ大会は毎年大盛り上がりですよ。まあ、球技だと教職員チームが勝ってしまうんですが。先生たちも容赦ないんです（笑）

貴校ならではの魅力は何ですか？

既存の学校では、毎年ハワイ研修を行っています。アメリカの最先端の医療に触れられる貴重な機会です。研修費用の工面は大変ですが、それ以上に有意義な学びがあります。「富士校」でもぜひ、海外研修を実施できたらいいなと考えています。



専門学校ができた後に期待することや意気込みをお聞かせください！

現状、静岡県内には救急救命科のある学校は存在しません。お隣の山梨県にもありませんから、県内外の多くの学生のニーズに応えられると意気込んでおります。富士駅北口の専門学校で学んだ学生たちが、卒業後に富士市内で就職し、まちの活力となってくれることを期待しています。

市長と理事長が語る、エキキタのこれから

【金指市長】
医療系の専門学校が来てくださるのは、富士市にとってプラスでしかありません！若者が集まる場所というのは、何ものにも代えがたいものです。東洋育英会さまは、ともにまちの活性化を進めていくパートナーだと思っていますので、惜しみなく協力していきたいです！

【西川理事長】
実はほかの場所からも専門学校誘致のお声がかかることがあるのですが、私どもが地域の皆様と一緒に歩んでいく場所はやはり富士市だなと思っております。地域防災力向上と地域活性化のお手伝いをさせていただきたいです。専門学校2階のテラスからの富士山眺望も素晴らしいですから、学生たちはテラスで富士山を見ながらお昼ご飯を食べることになりそうですね。
引き続き、よろしくお願いいたします！



専門学校の誘致により、「地域の安心」を支える人材がエキキタに集まります。
新たな学びの場と地域との連携から生まれる、これからのエキキタのまちづくりに乞うご期待！